

新生児・妊産婦健康改善のための病院建設・医療スタッフスキル向上トレーニング事業

【2期目事業地（カリコット郡）の概況】

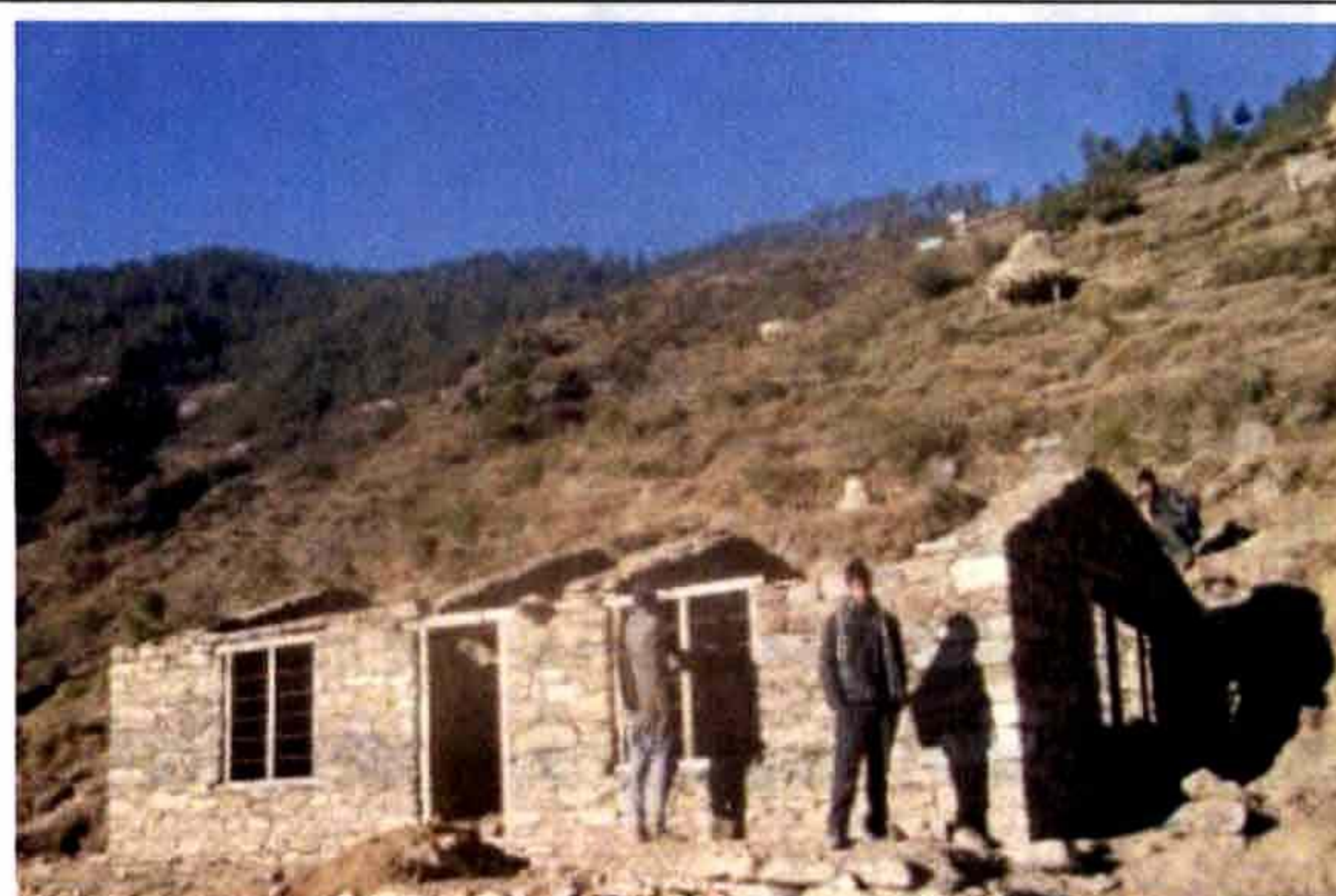
首都カトマンズから経由地ネパールガンジまで飛行機で約1時間、そこから車で約13時間。お産センターを建設する予定の全てのVDC（村落開発地域）ならびにSHP（簡易保健所）において、電気は通じていない。また、全てのSHPが分娩用の医療機器・機材を所有していない。



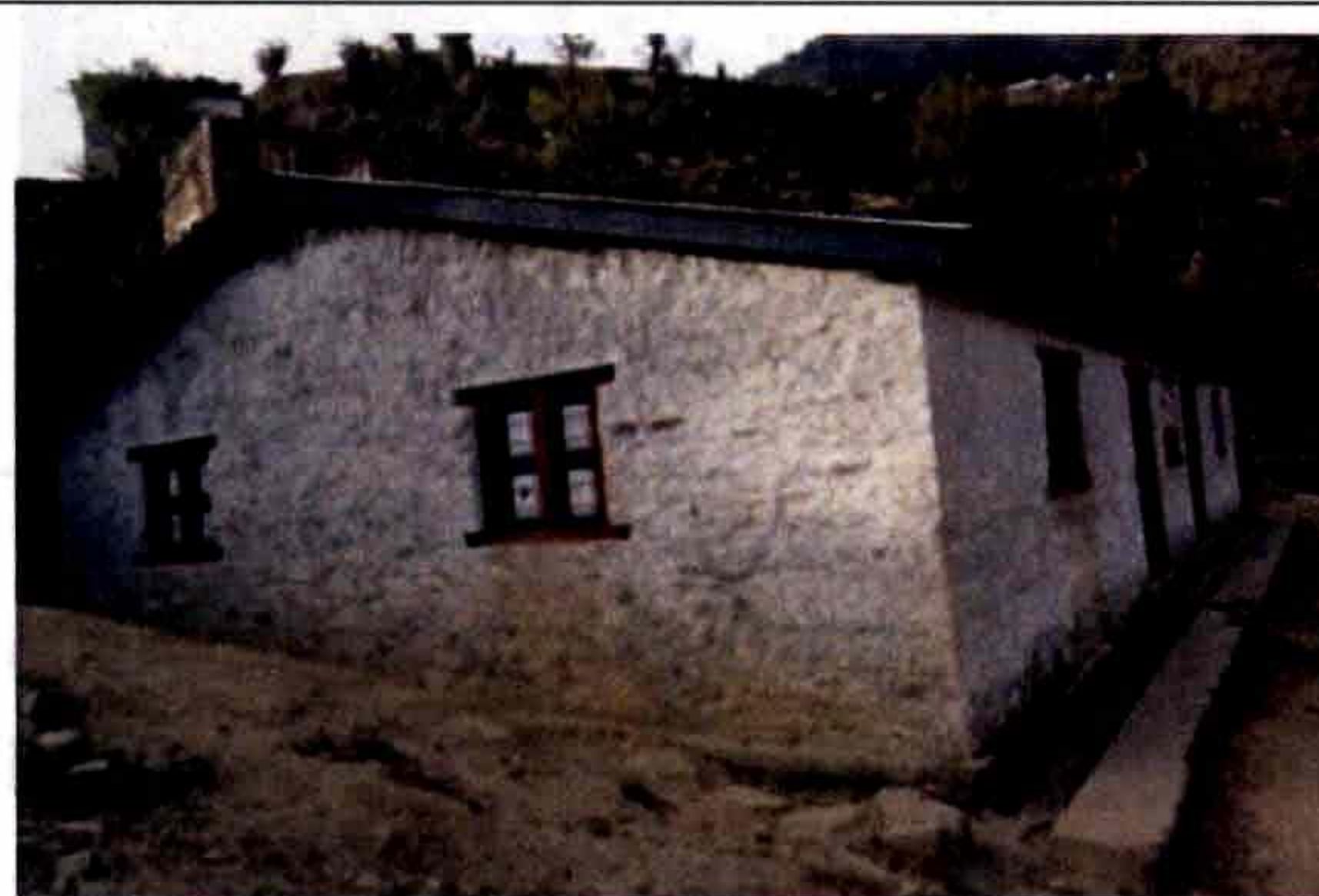
バトラ VDC の SHP。郡庁所在地から徒歩4時間のところにある



バトラ VDC の SHP にある木製の分娩台。簡易保健所の1部屋を分娩室に割り当てている



オダナク VDC にも SHP がなく、郡事務所の部屋を借りている。昨年は3人の妊婦が自宅出産で死亡。保健サービスの充実を目指し、現在 SHP を建設中



マルコット VDC（郡庁所在地から徒歩6時間）では、SHPの1部屋を分娩室としている。壁、床ともに土製で衛生面に不安が残る



パカ VDC（郡庁所在地から徒歩3時間）には SHP がなく。村の建物を2部屋借りて SHP に充てている



ナニコット VDC（郡庁所在地から徒歩2日）にある SHP。分娩室はない